

初監督映画『モテキ』が空前の大ヒット 大根仁監督のクリエイター魂に迫る ～「フォーカス・オン・アジア & ワークショップ」今年も開催～

米国アカデミー賞公認、日本発・アジア最大級の国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア (SSFF & ASIA)」は、東京国際映画祭の提携企画「フォーカス・オン・アジア & ワークショップ」と題し、10月25日(木)から10月28日(日)まで東京都写真美術館(東京都・目黒区三田)にて上映イベントを実施いたします。

最終日の10月28日(日)には、昨年映画・ドラマで大ヒット、第35回日本アカデミー賞を総なめにし、映画・映像業界からの注目を浴びた『モテキ』(主演:森山未来)脚本・監督の大根 仁監督をゲストにむかえ、映像演出のノウハウ、映画『モテキ』の制作秘話を語っていただきます。

「フォーカス・オン・アジア」はショートフィルムの面白さの啓蒙と、若手映像作家の育成を目的に、今年6月に開催された「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2012」の「ジャパン部門」と「アジア インターナショナル部門」から受賞作品、優秀作品を中心に、選りすぐりのアジア作品を一挙特別上映をいたします。

※上映作品については後日塗りリリースにてご案内いたします

※ワークショップ参加費無料 9月20日(木)SSFF & ASIAオフィシャルウェブサイトにて事前申し込み受け付けスタート
定員になり次第受付終了 www.shortshorts.org

ワークショップ

将来、映像業界を担うクリエイターや映像業界を目指す方々を対象にクリエイター養成を目的としたセミナー式ワークショップ。毎年、著名な監督・クリエイター、アーティストを講師に迎え、映像制作のポイント等を分析・解説します。

【ワークショップ】

■日程:2012年 10月28日(日) 午後14時スタート(予定)

■参加費:無料 9月20日(木)よりSSFF & ASIAオフィシャルウェブサイトにて事前申し込み受け付けスタート

※定員になり次第受付終了

■会場:東京都写真美術館 (東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内 1Fホール)



ワークショップ講師:大根 仁(おおねひとし)

1968年東京都生まれ。演出家・映像ディレクターとして、数々のドラマやPVを演出。中でも「モテキ」「湯けむりスナイパー」「週刊真木よう子」など深夜ドラマでその才能をいかんなく発揮し、業界内外から高い評価を受ける。映像演出を手掛ける傍ら、舞台、ラジオ、コラム執筆、イベント等でも幅広く活動する。2011年に公開し大ヒットした「モテキ」は初映画監督作品となる。上演台本・演出を手掛けたロックミュージカル「ヘドウィグ・アンド・アングリーインチ」は2012年に上演。2013年には、ドラマ「まぼろ駅前番外地」(テレビ東京)が放送される。



(c)2011 映画「モテキ」製作委員会

映画『モテキ』

興行収入22億円突破！

かつてない恋愛映画！超進化系☆恋愛エンターテインメント!!

【ストーリー】

藤本幸世(31歳)。金なし夢なし彼女なし。派遣社員を卒業し、ニュースサイトのライター職として新しい生活を踏み出そうとしているが、プライベート(=恋愛)の方はまるで充実しないまま。新しい出会いもなく、恋する事も忘れ、ロンリーな日々を送っていたが...ある日突然、異性にモテまくる奇跡のシーズン「モテキ」が訪れた！趣味が合い見た目も真ん中タイプなのだが彼氏持ちの雑誌編集者・みゆき(長澤まさみ)。みゆきの親友で清楚な美形OL・るみ子(麻生久美子)。ガールズ・バーのハデかわ嬢・愛(仲里依紗)。クールビューティな先輩社員・素子(真木よう子)。まったくタイプの異なる4人の美女の間で揺れ動く幸世。「こんなのはじめてだ...今まで出会った女の子と全然違う...冷静になれっ！...期待しちゃダメだあ...」めくるめくモテキと4人の美女に翻弄されながら、幸世は本当の恋愛(含むセックス)にたどり着けるのか？

Blu-ray & DVD好評発売中！

【受賞歴】

■第35回日本アカデミー賞

■第54回ブルーリボン賞

■第21回日本映画プロフェッショナル大賞

話題賞(作品)、主演女優賞、助演女優賞、音楽賞、編集賞の優秀賞受賞

助演女優賞 受賞

新人監督賞 受賞

イベント開催概要

【フォーカス・オン・アジア】

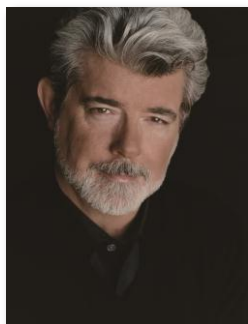
- 期間: 2012 年10月25 日(木)～ 10月28日(日)
- 会場: 東京都写真美術館 (恵比寿ガーデンプレイス内 東京都目黒区三田1-13-3 1Fホール)
- 主催: ショートショート アジア実行委員会
- 共催: 東京都 協賛: カール F.ブヘラ
- チケット価格・発売日: 後日別途リリースにてご案内いたします。

【ワークショップ】

- 日程: 2012年 10月28日(日) 午後14時スタート(予定)
- 参加費: 無料 9月20日(木) SSFF & ASIA オフィシャルウェブサイトにて事前申し込み受け付けスタート
※定員になり次第受付終了
- 会場: 東京都写真美術館 (東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内 1Fホール)

SSFF & ASIA オフィシャルウェブサイト www.shortshorts.org

ショートショート フィルムフェスティバル & アジアについて



© Lucasfilm Ltd. & TM. All rights reserved.

ジョージ・ルーカス

米国俳優協会(SAG)の会員でもある、俳優 別所哲也が創設者としてスタート

新しい映像ジャンルとして「ショートフィルム」を日本に紹介するため、別所哲也が創設者として1999年に東京・原宿で誕生した映画祭。2004年からは、日本作品を含むアジア諸国の作品を紹介する「ショートショート フィルムフェスティバル アジア」を設立し、現在は「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア」(以下SSFF & ASIA)として、アジア最大級の国際短編映画祭へと成長しました。海外映画祭との幅広いネットワークをいかし、日本作品を海外へ向けて発信する活動も、積極的に行っています。

日本で唯一 米国アカデミー賞公認国際短編映画祭

2004年6月には米国アカデミー賞公認映画祭に認定されるという栄誉を受けました。これにより、私共の映画祭でグランプリを獲得した映像作家の作品が、次年度のアカデミー賞短編部門のノミネート選考に入ることになり、日本からオスカー像を手にする若手が出現する可能性への、架け橋ができたのです。

映画『スターウォーズシリーズ』ジョージ・ルーカス監督の応援を14年間受けている映画祭

映画『スターウォーズ』のジョージ・ルーカス監督には、1999年の映画祭設立当初より本映画祭を応援して頂いております。他にも、マーティン・スコセッシ監督や、香港のジョニー・トー監督、『ロスト・イン・トランスレーション』のソフィア・コッポラ監督、幻想的な世界感がハリウッドをも魅了するウォン・カーワイ監督、『ラン・ローラ・ラン』などのヒット作を産出すドイツのトム・ティクヴァ監督、ジョージ・クルーニー主演『マイレージ・マイライフ』のジェイソン・ライトマン監督など、毎年数多くの著名人から温かい応援メッセージを頂き、映画祭もより一層の盛り上がりを見せています。



SSFF & ASIA 代表: 別所哲也

＜本件に関するお問い合わせ先＞

ショートショート アジア実行委員会

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-12-8 SSUビル4F

担当: 高橋、川村

TEL: 03-5474-8201 FAX: 03-5474-8202 e-mail: press@shortshorts.org